

国立病院機構環境報告書 ～平成17年度版～



平成18年9月

～ 目 次 ～

ページ

I. 基本方針

- 1. ご挨拶 1
- 2. 国立病院機構における基本方針 2

II. 国立病院機構が取り組んでいること

- 1. 事業概要 3
- 2. 環境報告書の対象範囲 5
- 3. 全国に設置された病院等分布図 6

III. 国立病院機構における環境配慮の計画について

- 1. 環境配慮への取組に係る計画 11
- 2. 環境配慮の取組の組織体制 11

IV. 国立病院機構における環境配慮実績の概要

- 1. 環境負荷の低減に向けた取組実績
 - ①水道光熱量等の使用実績について 12
 - ②コピー用紙の使用量の実績について 14
 - ③グリーン購入の実績について 15

V. 社会的取組の状況について

- 1. 釜石病院の環境配慮への取組みについて 17
- 2. 環境負荷軽減意識の調査結果報告 19

Ⅰ．基本方針

1．ご挨拶



国立病院機構は、がん、循環器などの先駆的医療、地域医療のセーフティネットとして他の公的医療機関でも実施困難な結核・エイズを中心とした感染症、重症心身障害、筋ジストロフィー、神経難病などの患者ケアや小児救急に加え、医療観察法に基づく精神病患者の治療も開始したところです。さらに、災害時の医療支援はもとより国民保護法に基づく大規模な被害時にも対応する公共医療機関として指定され、まさに国の政策医療の根幹を担うという重い使命を担っています。

その実施に当たっては、患者さんの目線に立って、国民に満足される安心で質の高い医療を効率的に提供するとともに、全国146病院のネットワークを活用したEBMのエビデンスの創成、治験の推進といった臨床研究事業、医療人の育成のための教育研修事業を通じて我が国の医療の質向上を目指します。

一方で、多くの事業所を抱える国立病院機構の事業活動が自然環境に与える負荷もその事業の広がりとともに大きくなっています。地球規模での環境保全は、今や人類全体で取り組むべき緊急の課題であり、我が国立病院機構も公的医療機関として環境保全に率先して取り組むべき使命があると考えています。

そのため、国立病院機構として今後エネルギーの消費やごみの廃棄など様々な分野においてあらゆる方法を活用して、環境負荷の低減に取り組んでまいりますので、どうか国民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

独立行政法人国立病院機構理事長 矢崎 義雄

2. 国立病院機構における基本方針

国立病院機構 基本方針

国立病院機構は、環境負荷の低減に努めるため、以下の項目について取り組んでいきます。

省エネルギーの推進

エアコンは、適正な設定温度を保ちます！
温室効果ガスの排出抑制に効果のある省エネ
に積極的に取り組みます！

省資源化の推進

コピー用紙の再利用を推進します！
会議の資料は、両面印刷を積極的に活用します！
職員1人1人が、節水、節電に努めます！

廃棄物の適正管理・減量化の推進

びん、カン、ペットボトル、古新聞、コピー
用紙などゴミの分別を徹底します！
医療廃棄物及び一般廃棄物の適正な管理に
努めます！

II．国立病院機構が取り組んでいること

- 1．事業概要：国立病院機構は、我が国最大の病院グループとして、国の医療政策の一翼を担いつつ、**診療事業、臨床研究事業、教育研修事業など**を通じ、日本の医療の質向上を目指します。

① 医療の提供について

国立病院機構は、146病院のネットワークの下に、患者さんの目線に立った、国民に満足される安心で質の高い医療を提供します。

【患者さんの目線に立った医療の提供】

- ・患者さんが、病気や医療の内容を理解し、自分にあった治療法を選択できるよう、分かりやすい説明と相談しやすい環境づくりを推進しています。
- ・治療法の選択などで、患者さんが主治医以外の専門医に意見を求めた場合に、適切な対応ができる体制（セカンドオピニオン制度）の整備を進めています。
- ・患者さんの満足度を調査し、その結果を踏まえてサービスの改善を図っています。

【患者が安心できる医療の提供】

- ・カルテの開示を行うなど情報公開に積極的に取り組むとともに、患者さんのプライバシーの保護に努めています。
- ・医療事故を防止するため、医療を安全に管理するリスクマネージャーを中心に、職員がヒヤリとしたり、ハッとしたりした事例（いわゆる「ヒヤリハット事例」）を分析するなどのリスク管理を推進しています。
- ・地域住民と地域医療に貢献するため、救急医療・小児救急等に積極的に取り組んでいます。

【患者さんへの質の高い医療の提供】

- ・より短い期間で、より効果的な医療が提供できるように、計画的な治療を進めています（クリティカルパスの活用）。
- ・患者さんにとって分かりやすい標準的な医療を提供するため、医療活動の結果から評価する臨床評価指標を開発し、医療の質の向上のためにこれを活用しています。
- ・長期療養者のQOL（生活の質）の向上を目指し、面談室を設置するとともに、ボランティアの積極的な受入や協働等に努めています。
- ・高額医療機器の共同利用を進めるなど、地域の医療機関との連携に取り組んでいます。

② 臨床研究の推進について

国立病院機構の146病院のネットワークを活用して診療の科学的根拠となるデータを集積するとともに、我が国の医療の質の向上に貢献する研究に取り組んでいます。

国立病院機構のネットワークを活用した迅速で質の高い治験を推進しています。

③ 教育研修の推進について

独自の臨床研修プログラムに基づく臨床研修医の養成や、医師のキャリアパス制度の構築に取り組んでいます。

質の高い看護師の養成とキャリアパス制度の構築に取り組んでいます。

地域の医療従事者を対象とした研究会等を開催し、地域医療への貢献を行っています。

④ 災害時等における活動について

災害等の発生時においては医療班を派遣するなどの支援を行っています。

⑤ 効率的な業務運営体制の確立について

業務運営コストの節減や医薬品等の調達価格の低減化などにより、効率的な業務運営と経営の改善に取り組んでいます。

2. 環境報告書の対象範囲

対象組織：本部

ブロック事務所（全国 6 ヶ所）

病院（全国 1 4 6 ヶ所）

対象期間：平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日

担当部署：国立病院機構本部総務部広報文書課

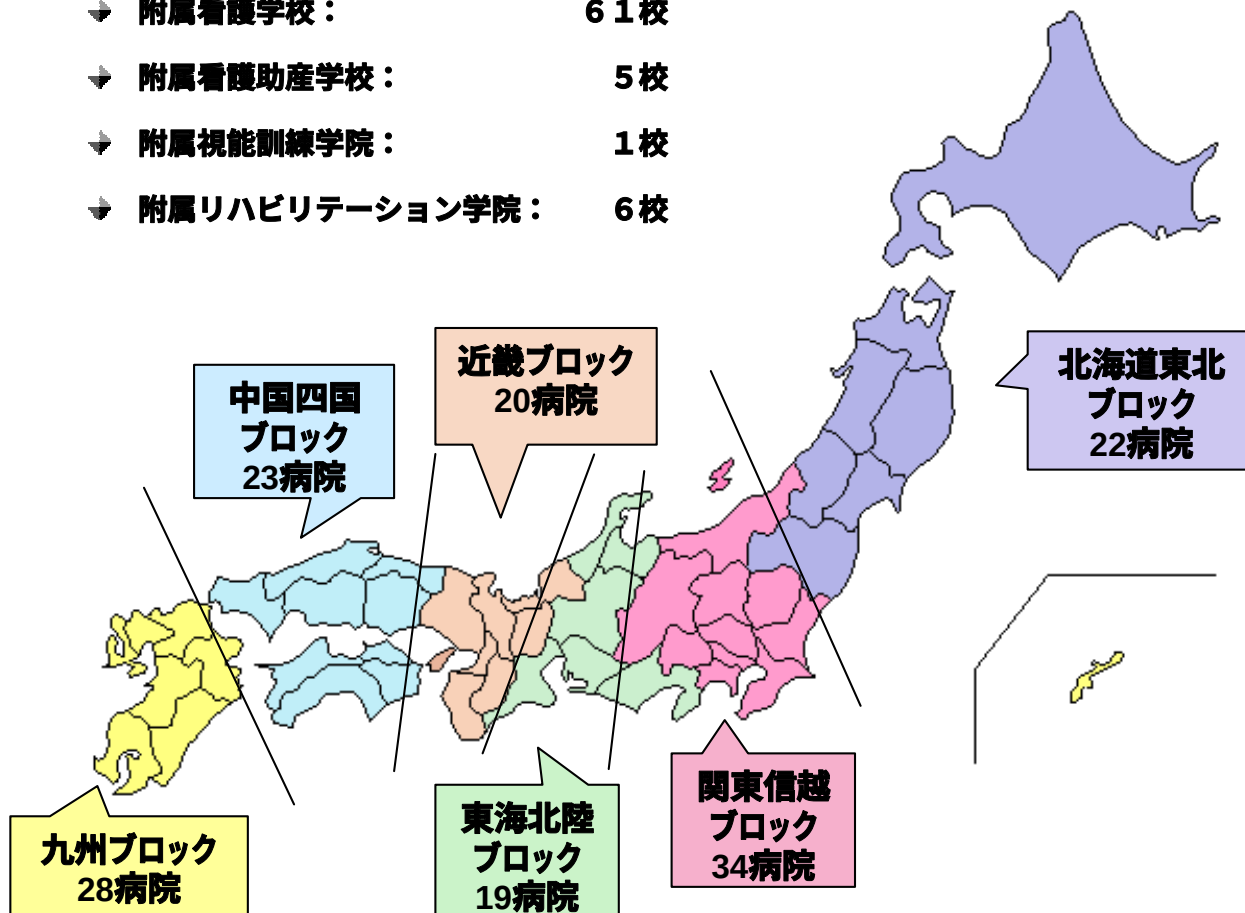
連絡先

T E L : 0 3 - 5 7 1 2 - 5 0 5 0

U R L : <http://www.hosp.go.jp/>

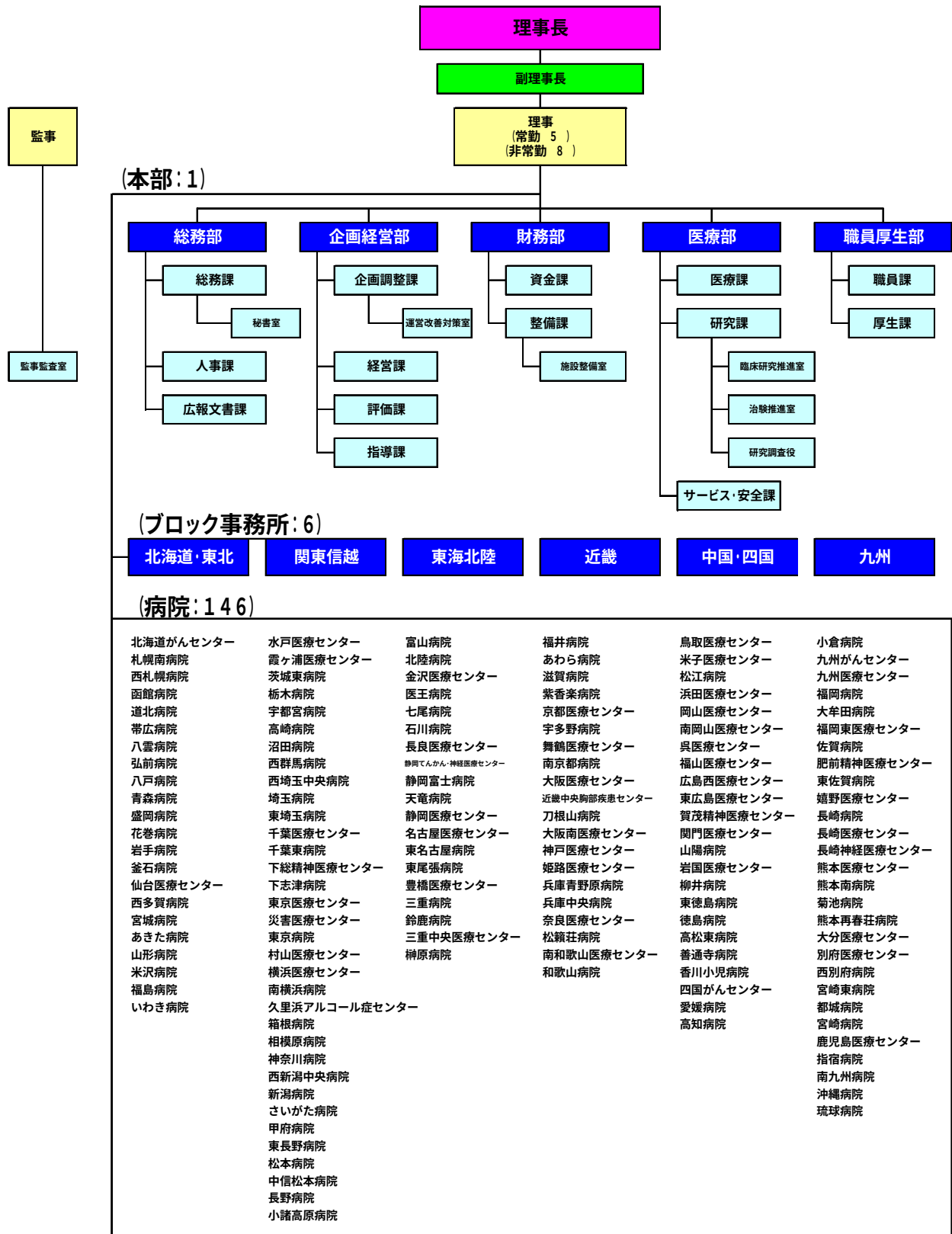
3. 全国に設置された病院等分布図

- ➡ 病院数： 146病院
- ➡ 附属看護学校： 61校
- ➡ 附属看護助産学校： 5校
- ➡ 附属視能訓練学院： 1校
- ➡ 附属リハビリテーション学院： 6校



名称	郵便番号	所在地
本部	152-8621	東京都目黒区東が丘2-5-21
北海道東北ブロック事務所	983-0045	仙台市宮城野区宮城野2-8-8
関東信越ブロック事務所	152-8621	東京都目黒区東が丘2-5-21
東海北陸ブロック事務所	460-0001	名古屋市中区三の丸4-1-1
近畿ブロック事務所	540-0006	大阪市中央区法円坂2-1-14
中国四国ブロック事務所	739-0041	広島県東広島市西条町寺家513
九州ブロック事務所	810-0065	福岡市中央区地行浜1-8-1

国立病院機構の組織体制図



本部・ブロック・施設住所録

名称	郵便番号	住所	電話番号
本部	152-8621	東京都目黒区東が丘2-5-21	03-5712-5050
本部北海道東北ブロック事務所	983-0045	宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8	022-291-0411
本部関東信越ブロック事務所	152-8621	東京都目黒区東が丘2-5-21	03-5712-3101
本部東海北陸ブロック事務所	460-0001	愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1	052-968-5171
本部近畿ブロック事務所	540-0006	大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14	06-4790-8388
本部中国四国ブロック事務所	739-0041	広島県東広島市西条町寺家513	082-493-6606
本部九州ブロック事務所	810-0065	福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1	092-852-1701

名称	郵便番号	住所	電話番号
北海道がんセンター	003-0804	北海道札幌市白石区菊水四条2-3-54	011-811-9111
札幌南病院	061-2276	北海道札幌市南区白川1814	011-596-2211
西札幌病院	063-0005	北海道札幌市西区山の手5条7-1-1	011-611-8111
函館病院	041-8512	北海道函館市川原町18-16	0138-51-6281
道北病院	070-8644	北海道旭川市花咲町7-4048	0166-51-3161
帯広病院	080-8518	北海道帯広市西18条北2-16	0155-33-3155
八雲病院	049-3198	北海道二海郡八雲町宮園町128-1	01376-3-2126
弘前病院	036-8545	青森県弘前市大字富野町1	0172-32-4311
八戸病院	031-0003	青森県八戸市吹上三丁目13番1号	0178-45-6111
青森病院	038-1331	青森県青森市浪岡大字女鹿沢字平野155	0172-62-4055
盛岡病院	020-0133	岩手県盛岡市青山1-25-1	019-647-2195
花巻病院	025-0033	岩手県花巻市諏訪500	0198-24-0511
岩手病院	021-0056	岩手県一関市山目字泥田山下48	0191-25-2221
釜石病院	026-0053	岩手県釜石市定内町4丁目7-1	0193-23-7111
仙台医療センター	983-8520	宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8	022-293-1111
西多賀病院	982-8555	宮城県仙台市太白区鉤取本町2-11-11	022-245-2111
宮城病院	989-2202	宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100	0223-37-1131
あきた病院	018-1393	秋田県由利本荘市岩城内道川字井戸ノ沢84-40	0184-73-2002
山形病院	990-0876	山形県山形市行才126の2	023-684-5566
米沢病院	992-1202	山形県米沢市大字三沢26100-1	0238-22-3210
福島病院	962-8507	福島県須賀川市芦田塚13	0248-75-2131
いわき病院	970-0224	福島県いわき市平豊間字兎渡路291	0246-55-8261
水戸医療センター	311-3193	茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280	029-240-7711
霞ヶ浦医療センター	300-8585	茨城県土浦市下高津2-7-14	029-822-5050
茨城東病院	319-1113	茨城県那珂郡東海村照沼825	029-282-1151
栃木病院	320-8580	栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37	028-622-5241
宇都宮病院	329-1193	栃木県河内郡河内町大字下岡本2160	028-673-2111
高崎病院	370-0829	群馬県高崎市高松町36	027-322-5901
沼田病院	378-0051	群馬県沼田市上原町1551-4	0278-23-2181
西群馬病院	377-8511	群馬県渋川市金井2854	0279-23-3030
西埼玉中央病院	359-1151	埼玉県所沢市若狭2-1671	04-2948-1111
埼玉病院	351-0102	埼玉県和光市諏訪2-1	048-462-1101
東埼玉病院	349-0196	埼玉県蓮田市大字黒浜4147	048-768-1161
千葉医療センター	260-8606	千葉県千葉市中央区椿森4-1-2	043-251-5311
千葉東病院	260-8712	千葉県千葉市中央区仁戸名町673	043-261-5171
下総精神医療センター	266-0007	千葉県千葉市緑区辺田町578	043-291-1221
下志津病院	284-0003	千葉県四街道市鹿渡934-5	043-422-2511
東京医療センター	152-8902	東京都目黒区東が丘2-5-1	03-3411-0111
災害医療センター	190-0014	東京都立川市緑町3256	042-526-5511
東京病院	204-8585	東京都清瀬市竹丘3-1-1	042-491-2111
村山医療センター	208-0011	東京都武蔵村山市学園2-37-1	042-561-1221
横浜医療センター	245-8575	神奈川県横浜市戸塚区原宿3-60-2	045-851-2621

南横浜病院	233-8503	神奈川県横浜市港南区芹が谷2-6-1	045-822-6651
久里浜アルコール症センター	239-0841	神奈川県横須賀市野比5-3-1	046-848-1550
箱根病院	250-0032	神奈川県小田原市風祭412	0465-22-3196
相模原病院	228-8522	神奈川県相模原市桜台18-1	042-742-8311
神奈川病院	257-8585	神奈川県秦野市落合666-1	0463-81-1771
西新潟中央病院	950-2085	新潟県新潟市真砂1-14-1	025-265-3171
新潟病院	945-8585	新潟県柏崎市赤坂町3-52	0257-22-2126
さいがた病院	949-3193	新潟県上越市大潟区犀潟468-1	025-534-3131
甲府病院	400-8533	山梨県甲府市天神町11-35	055-253-6131
東長野病院	381-8567	長野県長野市上野2-477	026-296-1111
松本病院	399-8701	長野県松本市大字芳川村井町1209	0263-58-4567
中信松本病院	399-0021	長野県松本市大字寿豊丘811	0263-58-3121
長野病院	386-8610	長野県上田市緑が丘1-27-21	0268-22-1890
小諸高原病院	384-8540	長野県小諸市甲4598	0267-22-0870
富山病院	939-2692	富山県富山市婦中町新町3145	076-469-2135
北陸病院	939-1893	富山県南砺市信末5963	0763-62-1340
金沢医療センター	920-8650	石川県金沢市下石引町1-1	076-262-4161
金沢若松病院	920-1183	石川県金沢市若松町セ103-1	076-231-6400
医王病院	920-0192	石川県金沢市岩出町二-73	076-258-1180
七尾病院	926-8531	石川県七尾市松百町八部3-1	0767-53-1890
石川病院	922-0405	石川県加賀市手塚町サ150	0761-74-0700
長良医療センター	502-8558	岐阜県岐阜市長良1300-7	058-232-7755
静岡てんかん・神経医療センター	420-8688	静岡県静岡市葵区漆山886	054-245-5446
静岡富士病院	418-0103	静岡県富士宮市上井出814	0544-54-0700
天竜病院	434-8511	静岡県浜北市於呂4201-2	053-583-3111
静岡医療センター	411-8611	静岡県駿東郡清水町長沢762-1	0559-75-2000
名古屋医療センター	460-0001	愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1	052-951-1111
東名古屋病院	465-8620	愛知県名古屋市中東区梅森坂5丁目101	052-801-1151
東尾張病院	463-0004	愛知県名古屋守山区大字吉根字長廻間3248	052-798-9711
豊橋医療センター	440-8510	愛知県豊橋市飯村町字浜道上50	0532-62-0301
三重病院	514-0125	三重県津市大里窪田町357	059-232-2531
鈴鹿病院	513-8501	三重県鈴鹿市加佐登3-2-1	0593-78-1321
三重中央医療センター	514-1101	三重県久居市明神町2158-5	059-259-1211
榑原病院	514-1292	三重県久居市榑原町777	059-252-0211
福井病院	914-0195	福井県敦賀市桜ヶ丘町33-1	0770-25-1600
あわら病院	910-4272	福井県あわら市北潟238-1	0776-79-1211
滋賀病院	527-8505	滋賀県東近江市五智町255	0748-22-3030
紫香楽病院	529-1803	滋賀県甲賀市信楽町牧997	0748-83-0101
京都医療センター	612-8555	京都府京都市伏見区深草向畑町1-1	075-641-9161
宇多野病院	616-8255	京都府京都市右京区鳴滝音戸山町8	075-461-5121
舞鶴医療センター	625-8502	京都府舞鶴市字行永2410	0773-62-2680
南京都病院	610-0113	京都府城陽市中芦原11	0774-52-0065
大阪医療センター	540-0006	大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14	06-6942-1331
近畿中央胸部疾患センター	591-8555	大阪府堺市長曾根町1180	072-252-3021
刀根山病院	560-8552	大阪府豊中市刀根山5-1-1	06-6853-2001
大阪南医療センター	586-8521	大阪府河内長野市木戸東町2-1	0721-53-5761
神戸医療センター	654-0155	兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1	078-791-0111
姫路医療センター	670-8520	兵庫県姫路市本町68	0792-25-3211
兵庫青野原病院	675-1350	兵庫県小野市南青野	0794-66-2233
兵庫中央病院	669-1515	兵庫県三田市大原1314	079-563-2121
奈良医療センター	630-8053	奈良県奈良市七条2-789	0742-45-4591
松籟荘病院	639-1042	奈良県大和郡山小泉町2815	0743-52-3081
南和歌山医療センター	646-8558	和歌山県田辺市たきない町27-1	0739-26-7050
和歌山病院	644-0044	和歌山県日高郡美浜町大字和田1138	0738-22-3256

鳥取医療センター	689-0203	鳥取県鳥取市三津876	0857-59-1111
米子医療センター	683-8518	鳥取県米子市車尾4-17-1	0859-33-7111
松江病院	690-8556	島根県松江市上乃木5-8-31	0852-21-6131
浜田医療センター	697-8511	島根県浜田市黒川町3748	0855-22-2300
岡山医療センター	701-1192	岡山県岡山市田益1711-1	086-294-9911
南岡山医療センター	701-0304	岡山県都窪郡早島町大字早島4066	086-482-1121
呉医療センター	737-0023	広島県呉市青山町3-1	0823-22-3111
福山医療センター	720-8520	広島県福山市沖野上町4-14-17	084-922-0001
広島西医療センター	739-0696	広島県大竹市玖波4-1-1	0827-57-7151
東広島医療センター	739-0041	広島県東広島市西条町寺家513	082-423-2176
賀茂精神医療センター	724-0693	広島県東広島市黒瀬町南方92	0823-82-3000
関門医療センター	751-8501	山口県下関市後田町1-1-1	0832-22-6216
山陽病院	755-0241	山口県宇部市東岐波685	0836-58-2300
岩国医療センター	740-8510	山口県岩国市黒磯町2-5-1	0827-31-7121
柳井病院	742-1352	山口県柳井市大字伊保庄95	0820-27-0211
東徳島病院	779-0193	徳島県板野郡板野町大寺字大向北1-1	088-672-1171
徳島病院	776-8585	徳島県吉野川市鴨島町敷地1354	0883-24-2161
高松東病院	761-0193	香川県高松市新田町乙の8	087-841-2146
善通寺病院	765-8507	香川県善通寺市仙遊町2-1-1	0877-62-2211
香川小児病院	765-8501	香川県善通寺市善通寺町2603	0877-62-0885
四国がんセンター	791-0288	愛媛県松山市南梅本町甲160	089-999-1111
愛媛病院	791-0281	愛媛県東温市横河原町366	089-964-2411
高知病院	780-8077	高知県高知市朝倉西町1-2-25	088-844-3111
小倉病院	802-8533	福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1	093-921-8881
九州がんセンター	811-1395	福岡県福岡市南区野多目3-1-1	092-541-3231
九州医療センター	810-8563	福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1	092-852-0700
福岡病院	811-1394	福岡県福岡市南区屋形原4-39-1	092-565-5534
大牟田病院	837-0911	福岡県大牟田市大字橋1044-1	0944-58-1122
福岡東医療センター	811-3195	福岡県古賀市千鳥1-1-1	092-943-2331
佐賀病院	849-8577	佐賀県佐賀市日の出1-20-1	0952-30-7141
肥前精神医療センター	842-0192	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大字三津160	0952-52-3231
東佐賀病院	849-0101	佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀7324	0942-94-2048
嬉野医療センター	843-0393	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿丙2436	0954-43-1120
長崎病院	850-8523	長崎県長崎市桜木町6-41	095-823-2261
長崎医療センター	856-8562	長崎県大村市久原2-1001-1	0957-52-3121
長崎神経医療センター	859-3615	長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1	0956-82-3121
熊本医療センター	860-0008	熊本県熊本市二の丸1-5	096-353-6501
熊本南病院	869-0593	熊本県宇城市松橋町豊福2338	0964-32-0826
菊池病院	861-1116	熊本県合志市福原208	096-248-2111
熊本再春荘病院	861-1196	熊本県合志市須屋2659	096-242-1000
大分医療センター	870-0263	大分県大分市横田2-11-45	097-593-1111
別府医療センター	874-0011	大分県別府市大字内竈1473	0977-67-1111
西別府病院	874-0838	大分県別府市大字鶴見4548	0977-24-1221
宮崎東病院	880-0911	宮崎県宮崎市大字田吉4374-1	0985-56-2311
都城病院	885-0014	宮崎県都城市祝吉町5033-1	0986-23-4111
宮崎病院	889-1301	宮崎県児湯郡川南町大字川南19403-4	0983-27-1036
鹿児島医療センター	892-0853	鹿児島県鹿児島市城山町8-1	099-223-1151
指宿病院	891-0498	鹿児島県指宿市十二町4145	0993-22-2231
南九州病院	899-5293	鹿児島県姶良郡加治木町木田1882	0995-62-2121
沖縄病院	901-2214	沖縄県宜野湾市我如古3-20-14	098-898-2121
琉球病院	904-1201	沖縄県国頭郡金武町字金武7958-1	098-968-2133

III. 国立病院機構における環境配慮の計画について

1. 環境配慮への取組に係る計画

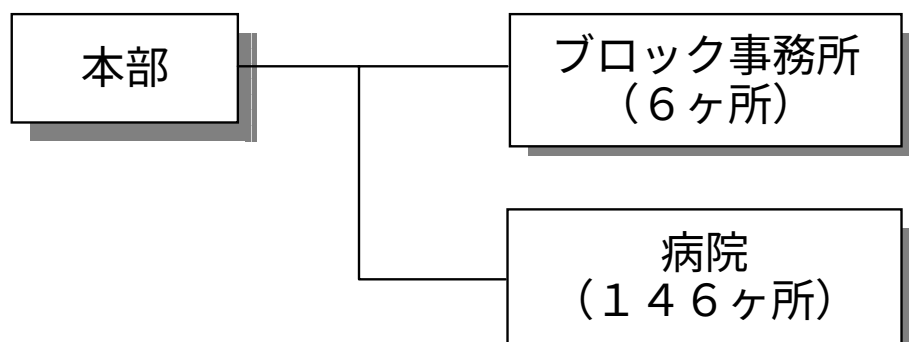
平成17年度における国立病院機構での環境配慮への取組計画は、以下のとおりです。

領域	取組み	目標
改正省エネ法への取組	中長期計画(3～5年)の提出義務(第一種指定13病院) エネルギー管理者(員)の選任義務 エネルギー使用状況等の定期報告	エネルギー消費原単位の年平均1%以上の低減
グリーン購入の推進	全調達物品の環境物品の調達	調達を実施する品目については、調達目標は100%とする
環境報告書の作成	環境報告書の作成、公表	

2. 環境配慮の取組の組織体制

【環境配慮への取組の体制】

国立病院機構では、本部を中心に各ブロックごとに設置しているブロック事務所及び各病院と協力し、環境配慮への取組を推進しています。



Ⅳ．国立病院機構における環境配慮実績の概要

1．環境負荷の低減に向けた取組実績

①水道光熱量等の使用実績について

【国立病院機構におけるエネルギーの投入量】

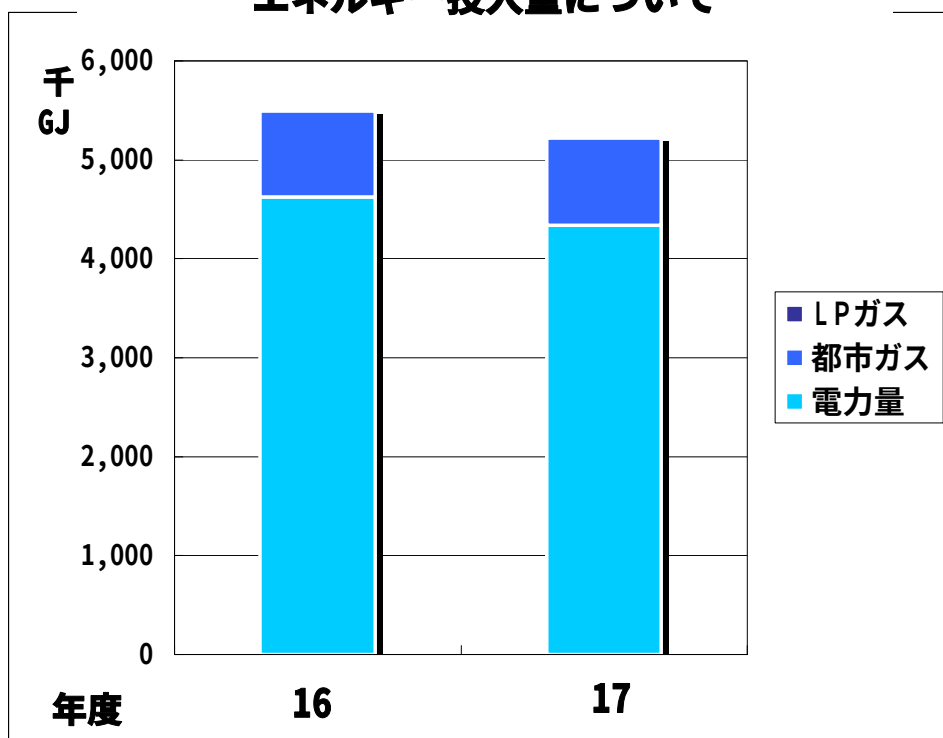
エネルギーの投入量については、国立病院機構本部において全国146病院の使用実績データを収集しています。

エネルギーの投入量の実績は、平成16年度が約553万GJで、平成17年度が約526万GJとなっており、わずかな量ではありますが、減少傾向にあります。

平成18年度以降は、更に積極的に省エネに取り組むことにより、温室効果ガスの排出抑制に貢献するためにも、エネルギー投入量の削減を目指していきます。

右のグラフは、国立病院機構における平成16年度及び平成17年度のエネルギー投入量の実績です。

エネルギー投入量について



(単位: GJ)

年度	16	17
電力量	4,624,306	4,340,435
都市ガス	872,526	884,559
LPガス	36,919	34,436

※単位について熱量換算係数は以下のとおり

電気1kwh: 10.05MJ
都市ガス1m³: 41.1MJ
LPガス1t: 50.26J

※上記のデータの対象は、146病院のデータ

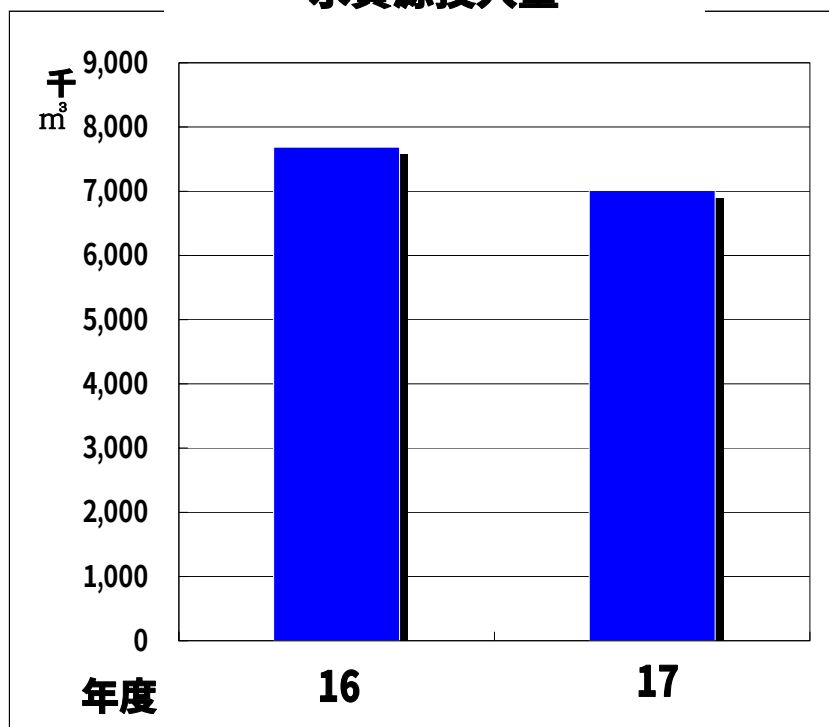
【国立病院機構における水資源の使用量】

水資源の投入量については、国立病院機構本部において全国146施設の使用実績データを収集しています。

水資源の使用実績は、平成16年度は約769万 m^3 で、平成17年度は約701万 m^3 であり、わずかな量ではありますが、前年度よりも減少しています。今後とも、水資源の投入量の節減を目指し、節水に取り組んでいくよう努めていきます。

右のグラフは、国立病院機構における平成16年度及び平成17年度の使用実績です。

水資源投入量



(単位： m^3)

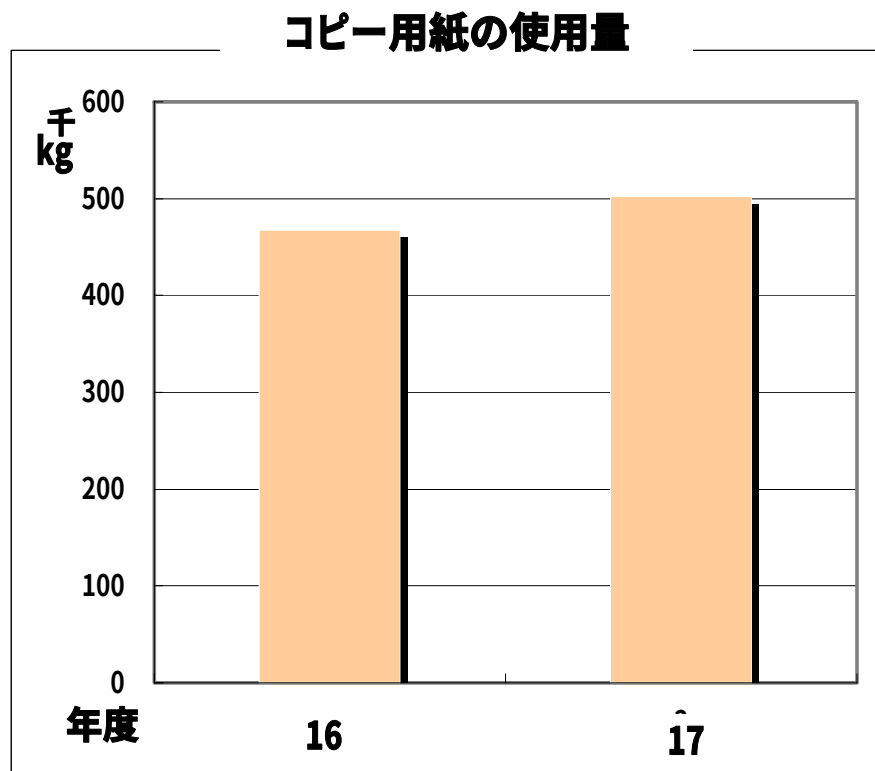
年度	16	17
水資源	7,690,676	7,014,464

※上記のデータの対象は、146病院のデータ

②コピー用紙の使用量の実績について

【国立病院機構におけるコピー用紙の使用量】

国立病院機構では、コピー用紙の回収、再利用を推進しています。当機構は事業規模が大きいため、年間に使用する量も膨大な量となりますので、費用削減の面からも環境負荷への配慮からも、今後とも、使用量の削減に努めてまいります。右のグラフは、平成16年度と平成17年度の使用実績です。



(単位：k g)

年度	使用量
16	467,224
17	502,382

※上記のデータの対象は、本部、6ブロック、146病院のデータ

③グリーン購入の実績について

【特定調達品目の調達状況】

国立病院機構では、環境負荷低減のため、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の趣旨に則り、環境物品等の調達の推進を図るための方針の策定等を行い、環境物品等の調達を推進しているところです。

平成17年度は、調達を実施する品目について100%を目標としていたところですが、調達を行った138品目のうち35品目について目標を達成しました。

なお、目標を概ね達成（目標達成率80%以上）することができたのは、138品目のうち118品目でありましたが、目標達成率が90%以上になった品目数は、前年度よりさらに増加し、目標の達成に向けて前進しています。

グリーン購入の調達実績

分野	目標値	環境物品等 調達品目	目標達成 (100%)調達 品目	概ね目標達 成(80%以上) 調達品目	概ね目標 達成率
紙類	100%	8品目	1品目	5品目	62.5%
文具類	100%	75品目	13品目	69品目	92.0%
機器類	100%	10品目	2品目	10品目	100.0%
OA機器	100%	11品目	5品目	6品目	54.5%
家電製品	100%	4品目	1品目	4品目	100.0%
ITリソース等	100%	3品目	1品目	3品目	100.0%
温水器等	100%	3品目	1品目	3品目	100.0%
照明	100%	2品目	1品目	2品目	100.0%
自動車等	100%	2品目	2品目	2品目	100.0%
消火器	100%	1品目	0品目	1品目	100.0%
制服・作業服	100%	2品目	0品目	0品目	0.0%
ベッド・寝装寝具	100%	7品目	2品目	4品目	57.1%
作業手袋	100%	1品目	0品目	1品目	100.0%
その他繊維製品	100%	2品目	1品目	2品目	100.0%
設備	100%	2品目	2品目	2品目	100.0%
役務	100%	5品目	3品目	4品目	80.0%
小計	-	138品目	35品目	118品目	85.5%
公共工事	-	23品目	14品目	19品目	82.6%
合計	-	161品目	49品目	137品目	85.1%

判断の基準を満足する物品等が調達できませんでしたのは、主として調達費用が割高なため、中期計画にある経常収支の相償を達成するために取り組んでいる経費の削減を考慮した結果、調達を断念したためでありました。また、調達を要する物品の仕様に対応する製品が製造されていない等のため入手できなかった場合又は機能・性能上の必要性から判断の基準を満足しない製品を入手した場合もありました。

また、調達を要する物品の使用に対応する製品が製造されていない等のため入手できなかった場合又は機能・性能上の必要性から判断の基準を満足しない製品を入手した場合もありました。

【当該年度調達実績に関する評価】

平成18年度の調達については、実績が調達目標値に及ばない品目があるので、平成18年度以降においては、病院の運営状況に留意しつつ、更に調達目標値を達成した品目が増えるよう努力していくことになります。

【環境物品等の調達に当たっての配慮の実績】

調達方針に基づき、調達する品目に応じて、エコマーク等の既存の情報を活用することにより、判断基準を満たすにとどまらず、できる限り環境負荷の少ない物品の調達に努めました。

【特定調達物品等以外の環境物品等の調達状況】

特定調達物品等以外の物品等の調達に当たっては、調達方針に準じてエコマーク等の認定を受けている製品又はこれと同等の環境物品を調達するように努めました。

V. 社会的取組の状況について

1. 釜石病院の環境配慮への取組みについて

釜石病院では、環境の保護を意識する使命があると考えています。物的・人的資源が限られている中で、その使命を達成するために様々な取組みを行っています。ここでは、その取組みについて紹介します。

- 地球環境への配慮を行うために、CO₂削減やリサイクルなどについての職員への啓蒙や情報共有を行っています。
- 物品や薬剤の消費至上主義を改め、定数管理・体位変換・肺理学療法・NSTなどの取組みにより、患者さんの状態を良くすることで、医療用材料や医薬品の消費額を大幅に減少させ、廃棄物の量を減少させました。
- 各種消耗品には、積極的にリサイクル品を使用しました。
- 環境への取組みのシンボルとして、病院の前庭に太陽光・風力ハイブリッド発電機を2基設置し、病院としての取組みをアピールしています。発電能力は1200Wであり、夜間の前庭の照明と外来にエコ電源を設置し、携帯電話などの充電に使用してもらい、環境への配慮の意識が高まるようにしました。



- 太陽光・風力ハイブリッド発電機による年間の電気代の節約効果は3000円程度ですが、釜石病院の環境配慮への取り組みの姿勢を表すシンボルとして位置づけています。釜石病院の恒例行事である冬のイルミネーション「釜石ルミナリエ」



では、その電力のかなりの部分をこの太陽光・風力ハイブリッド発電機からの電力でまかっています。

- 釜石病院は、チームマイナス6%に参加・登録、あわせて個人でも多数の参加を行い、釜石病院のホームページ上にも掲載・リンクし、クールビズ・風力発電などの取り組みを病院内外にアピールしています。

- クールビズについては、病院名の入ったスタッフTシャツやスタッフポロシャツを作成し、院内で着用することにより、冷房の使用回数の減少や設定温度を上げることが可能となりました。



- チームマイナス6%の方針を院内に掲示し、アイドリングストップ、エアコンの設定温度の変更、リサイクル・分別などを職員に啓蒙し、その普及に努めております。

2. 環境負荷軽減意識の調査結果報告

1. 環境保全活動を実施するに当たり、役割分担や責任、権限、運用基準等が明確になっている。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
13.0%	14.3%	14.3%	5.0%	15.4%	13.8%	13.0%

現状：

- ・ 実施している病院は全国でも1割強にとどまる。
- ・ 地域による差は小さいものとなっている。

2. グリーン購入を実施している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
95.7%	77.1%	81.0%	85.0%	76.9%	82.8%	82.5%

現状：

- ・ 全国で8割程度の病院が既に実施している。

3. 低公害車への買換えを実施している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
43.5%	57.1%	81.0%	60.0%	42.3%	48.3%	54.5%

現状：

- ・ 東海地区が突出して高い。
- ・ 東海地区を除くと、全国的には4割から5割の病院が実施している。

4. 電化製品・備品等の買換え時には省エネ商品やエコマーク商品を購入している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
78.3%	82.9%	71.4%	80.0%	61.5%	79.3%	76.0%

現状：

- ・ 全国平均は7割程度と高い水準で実施されている。
- ・ 中国四国地方の実施率が低いことが特徴。

5. 事務用品等のリサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
87.0%	77.1%	70.0%	50.0%	65.4%	75.9%	71.9%

現状：

- ・ 近畿では半数にとどまっており、地域差によって対応の水準に差が見られる。

6. 再使用やリサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
91.3%	82.9%	90.5%	70.0%	53.8%	69.0%	76.0%

現状：

- ・ 地域による差が非常に大きい。
- ・ 北海道東北では9割を超える一方で、中国四国は5割にとどまっている。

7. 空調の適温化(冷房28度程度、暖房20度程度)を徹底している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
95.7%	88.6%	95.2%	80.0%	92.3%	93.1%	90.9%

現状：

- ・ 全国で9割の病院が実施している。
- ・ 近畿が相対的に低い水準となっている。

8. 照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を実施している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
87.0%	85.7%	95.2%	85.0%	84.6%	89.7%	87.7%

現状：

- ・ 全国で8割強の病院が実施している。
- ・ 全体的に実施率は高い水準である。

9. 太陽エネルギーを利用している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
4.3%	0.0%	4.8%	5.0%	3.8%	3.4%	3.2%

現状：

- ・ 実施している病院は極めて少ない。

10. ゴミの分別回収ができるようにゴミ箱を設置している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
91.3%	100.0%	100.0%	95.0%	92.3%	96.6%	96.1%

現状：

- ・ 極めて多くの病院が実施している。
- ・ 関東や東海では、特に積極的である。

11. 両面印刷や両面コピーを徹底している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
87.0%	71.4%	81.0%	75.0%	69.2%	72.4%	75.3%

現状：

- ・ 全国で7割強の病院が実施している。

12. 使用済み用紙の裏紙を利用している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
100.0%	85.7%	85.0%	80.0%	92.3%	82.8%	87.6%

現状：

- ・ 全国で8割強の病院が実施している。

13. 使用済み封筒の再利用をしている。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
73.9%	71.4%	71.4%	70.0%	80.8%	86.2%	76.0%

現状：

- ・ 全国で7割強の病院が実施している。

14. シュレッダーの使用を個人情報に記載されている書類の破棄等に限っている。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
56.5%	68.6%	71.4%	80.0%	69.2%	75.9%	70.1%

現状：

- ・ 全国で7割程度の病院が実施している。

15. 有害物質、医薬品の管理（リスト作成、保管体制の確立、定期的な在庫確認）に取り組んでいる。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
90.9%	97.1%	95.0%	89.5%	92.0%	92.9%	93.2%

現状：

- ・ 全国で9割程度の病院が実施している。

16. 産業廃棄物の最終処分先を定期的に直接、チェックしている。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
100.0%	47.1%	70.0%	36.8%	28.0%	62.1%	56.7%

現状：

- ・ 地域によって大きく差が生じている。
- ・ 近畿、中国四国の実施率が極めて低い。また、北海道は全ての病院において実施されている。

17. 産業廃棄物管理票（マニフェスト）をもとに廃棄物の適正な処理を確認している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現状：

- ・ 全ての病院で徹底されている。

18. 有害廃棄物、医療廃棄物の管理（リスト作成、マニフェスト、適正処理のチェック）に取り組んでいる。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
90.9%	100.0%	100.0%	100.0%	92.0%	96.4%	96.6%

現状：

- ・ 全国の9割超で実施されている。
- ・ 地域による格差も小さいものとなっている。

19. 敷地内、壁面、屋上等の緑化を行っている（大気浄化、都市気象の緩和に資する）。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
43.5%	73.5%	57.1%	75.0%	42.3%	55.2%	58.2%

現状：

- ・ 都市部と地方において実施率の差が大きい。

20. 職員に対する環境教育を実施している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
13.0%	14.3%	14.3%	10.0%	7.7%	13.8%	12.3%

現状：

- ・ 全国的に極めて低い水準にとどまっている。
- ・ 地域による大きな差も見られない。

21. 外部からの環境に関する意見や苦情、問合せ等を受付、対応する仕組みが整備されている。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
43.5%	37.1%	38.1%	50.0%	50.0%	51.7%	44.8%

現状：

- ・ 全国で4割強の病院が既に実施している。

22. 環境保全活動に必要な情報を定期的に収集したり、研修等に参加している。

地域・全国における実施状況

北海道東北	関東信越	東海	近畿	中国四国	九州	全国
17.4%	5.7%	23.8%	5.0%	11.5%	6.9%	11.0%

現状：

- ・ 全国的に総じて低い実施率となっている。

